

むささび

第26号

平成27年9月28日発行

JForest 北信州森林組合

〒383-0061 中野市大字壁田938-1

TEL:0269-38-0371 FAX:0269-23-5350

URL <http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>

E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp



ふるさとの森林づくり県民のつどい(第66回長野県植樹祭)で阿部知事から組合長に感謝状が贈呈された。(4ページに関連記事)



森林組合PR事業を全県で行っています。

SBC ラジオでJフォレストCMを放送します。

SBC ラジオで特別番組を計画しています。



主な内容

- 北信州植樹祭…………… 2
- 安全大会…………… 3
- 全国植樹祭関係…………… 4
- 建設進む飯山市文化交流館…………… 5
- 所在不明組合員について…………… 6
- 地域の山林紹介④…………… 7
- 笹の葉買取について…………… 8

北信州植樹祭が開催されました。

木島平村中部地区財産管理会が北信州林業賞を受賞

平成27年度北信州植樹祭が6月6日に、木島平村やまびこの丘公園周辺を会場に開催されました。今回は木島平村村制60周年記念及び木島平村・調布市交流30周年記念植樹と北信猟友会の野鳥の住み良い環境づくり推進事業が併催行事として行われました。式典の中で北信州林業賞及び林業関係コンクール表彰式が行われ、木島平村中部地区財産管理会が、北信州林業賞を受賞されました。

木島平村中部地区財産管理会では、地区の森林整備を長年わたり推進してきたことが高く評価されました。



受賞者を代表してお礼の言葉を述べる中部地区財産管理会 駒原会長



記念標柱を囲んで来賓と主催者

久々に降雨の中での植樹祭となりましたが、調布市関係の方も含めたいへん多くの参加者があり、植樹作業もたいへん賑やかに行われました。

記念樹としてオオヤマザクラが3本植えられ、植栽樹種としては、ヤマモミジ300本、イタヤカエデ200本が植えられました。また、北信猟友会で野鳥の住み良い環境づくりのため、実のなる木としてナナカマド20本が植えられました。

記念標柱も、来賓と主催者による植樹祭記念標柱のほか、村制記念標柱と交流記念標柱が関係者により建立されました。

植樹会場は、やまびこの丘公園に向かう途中の道路沿いにあります。

数年先には、春はサクラの花が、秋は美しい紅葉が見られるようになるのではと思います。

ぜひ、やまびこの丘公園にお出かけの際には、皆さんにご覧いただければと思います。



植樹作業風景



平成27年度安全大会を開催しました。

……… 全ての役職員が労働安全に真剣に取り組めます ………

**昨年度の4日以上休業一件、安全意識の向上を
気の緩みが重大災害を発生させる。**

平成27年度の安全大会を、8月5日に飯山市のびつくわんで来賓、役員、協力会社など104名が参加して開催しました。

昨年は、「安全衛生管理特別指導事業場」の指定が解除されました。しかし、一昨年の労働安全への取組成果として、4日以上休業がゼロとなりましたが、それによる気の緩みがあつたのか、4日以上休業を一件発生させてしまいました。

また、組合長以下、業務委員会による安全パトロールを行うなどし、組合として労働安全に総力を上げて取組んでいます。今年は春先から管理する立場の技術職員の事故が多く発生しています。このため今回は、直営班の安全取組宣言に加えて、技術職員による安全宣言を行い、労働安全は全役職員が真剣に取り組まなければならないことを、あらためて確認しました。

安全講話では、近年の職員の健康診断で有所見が多いです。

良い仕事をするためには、健康第一であり、それが労働安全にもつながることから、長野県健康づくり事業団の保健師である伊藤菜生氏に、今から始めよう生活習慣病予防と題して、健康づくりのための講話をいただきました。

喫煙、食生活の乱れなど、普段の生活を振り返って、健康について考え直す機会となったようです。

安全推進優秀会社に佐藤重機

…直営班からは松本班が表彰される…



安全推進優秀会社・直営班の表彰



新人の紹介

安全大会では、協力事業体12社の中から、昨年度の労働安全活動に特に優秀な会社として、長年にわたり作業路開設を担当している、佐藤重機さんに表彰状と記念品が贈られました。直営班については労災事故、車両、重機、機械工具などの物損事故が少なく優良であった、林産の松本班が表彰されました。現場も事務方も真剣に労働安全に向き合い、全ての事故をゼロにする、安全で笑顔あふれる職場を目指すことを誓いました。

また、大会の中で技能職員として新卒採用した、松本班の横田君と、萬場班の西條君の紹介がありました。

大会終了後、同会場で出席した役職員と協力事業体の皆さんとで懇親会を行いました。こうして一堂に会するのは年に一回のことですので、それぞれの立場を超えて歓談し、有意義な時間となったようです。



第67回

ひと ゆめ みどり

信濃から 未来へつなぐ 森づくり

全国植樹祭 ながの 2016

第67回全国植樹祭の開催日が決まりました。
平成28年6月5日に開催となりました。

8月6日に開催されました公益社団法人国土緑化推進機構の理事会において、来年、長野県で開催されます全国植樹祭の開催日が、6月5日と決定されました。

エムウェーブを式典会場とし、県下各地に県民植樹祭会場が設けられます。北信州地域では飯山市で県民植樹祭会場が設けられることとなっています。

エムウェーブでの記念式典では、天皇・皇后両陛下による、お手植え、お手播きなどが行われることとなっています。式典参加人数は5千人規模で行われ、10月から広く県民から参加者の募集が行われます。参加を希望される方は、これから出される県の広報をご確認ください。

県民植樹祭への参加は、北信地方事務所や飯山市などから参加者の募集が行われると思いますので、組合広報でもお知らせしたいと思います。

感謝状

北信州森林組合 様

貴組合は第67回全国植樹祭開催のため多大な寄付を寄せられました
よってここに感謝の意を表します

平成27年5月30日

第67回全国植樹祭長野県実行委員会会長

長野県知事 阿部守一

第50号

当組合に知事から感謝状贈呈

5月30日に鹿島槍スポートヴィレッジで開催された「ふるさとの森林づくり県民の集い」(全国植樹祭一年前イベント)で、当組合の全国植樹祭への資金協賛に対して、阿部知事から感謝状が贈呈されました。

当日は、青空の中に北アルプスの鹿島槍ヶ岳を背景にした、たいへん美しい景色の中で、式典が行われました。

当組合からは中山組合長が出席して、阿部知事から、ヒノキ板で作られた感謝状が贈呈されました。

また、初代のミス日本 みどりの女神の佐野加奈さんも参加され、美しい景色の中、より華やかなイベントとなりました。



大町市で行われた「ふるさとの森林づくり県民の集い」 鹿島槍ヶ岳を望む会場

〇開催会場

式典会場：長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ (写真：株式会社エムウェーブHPより)

式典会場は1998年の長野冬季オリンピック・パラリンピックの会場です。

屋根は信州の山並みをイメージし、天井の梁には長野県産のカラマツ集成材を使用した世界最大級の木製つり屋根構造をもつことで知られています。



建設が進む飯山市文化交流館『なちゅら』

第45回全国林業後継者大会会場

来年の全国植樹祭の前日、6月4日に開催されます第45回全国林業後継者大会の会場となる飯山市文化交流館「なちゅら」を見学しました。

7月23日に飯山市で全国林業後継者大会後継者指導会議が、今年の開催県の石川県、次期開催県の長野県、そして次の開催の富山県から関係者が出席して開催されました。石川県からは準備から運営までの詳細と工夫した事など説明を受けました。

翌日は長野県の開催会場となる、建設中の飯山市文化交流館「なちゅら」を見学し、飯山市と設計を行った隈研吾事務所から説明を受けました。

当施設には県産木材がふんだんに使われる予定であり、既にカラマツ集成材の梁が設置されていました。1月には完成する予定とのことでした。

当組合でも、来年の総代会は飯山市での開催を予定しておりますので、当施設をぜひ使用させていただければと考えています。



苗木のホームステイ 実施中です!

マユミ120本を管理しています。

来年開催されます全国植樹祭で植樹する苗木を、長野県から来春まで預かっています。長野県では全国植樹祭の開催時期まで、県下の家庭や企業、団体等で育てていただき、全国植樹祭に向けて県民の機運の高揚とともに、県下全域で緑を増やす取組として行っています。

当組合では、「マユミ」120本を預かり本所で管理をしています。

5月末に苗木が届いてから、毎日、職員が交代で水やりをしたりして、管理を行っています。

また、皆さんに全国植樹祭への関心を持っていただくために、看板を付けてPRしています。

林業界にとって両陛下のご臨席賜る全国植樹祭は、最大の行事です。組合員の皆さんにも、もっと関心をもっていたければと思います。



若者タウンミーティングが開催されました。

「この地域に若者を呼び込むためには」

5月19日、当組合の2階会議室で長野県による若者タウンミーティングが阿部知事も出席されて開催されました。

若者タウンミーティングは、概ね20～30歳代の方を対象に、平成26年度からシリーズ開催されており、今回は第2回目で北信地域の開催で、当組合が会場として選ばれました。

5つのグループに分かれ、メンバーを変えながらの意見交換を終え、各テーブルからの全体報告。「地元を知ることが楽しむ基本」「住んでいる人自身が楽しんでいることが一番の呼び込み」といった意見や、「もつとこの地域を発信していくべき」「女性が集まれば男性もやってくる」、「森林等の地域資源をもつと仕事に活用する」といった話題や「アウトドアや自然等のこの地域の貴重な財産をより素晴らしい魅力にしていくためには」といった課題、更には「この地で活躍するかついい人をPRしていこう」「今日のようなこういう場を計画していきたい」といった意見などがありました。

知事からは「かつこいい人や新しい暮らし方、新しい仕事をやっている人達をもつとフォークスし、『あんなに楽しそうに暮らしているじゃないか！』『ああいう暮らしをしたい！』などもつと発信すべきではないか。」と、意見交換を通じた感想があり、最後は進行役の倉根さんからの総括コメントで終了しました。

(長野県ホームページから抜粋)



所在不明組合員の連絡先さがしています。

合併から14年が経とうとしていますが、この間に連絡が取れない組合員が多く発生しています。後継者の所帯が別になり、亡くなられた後に届け出がされていないことなどが要因であるかと思われ、担当の総代・参与委員・連絡員さんも連絡先が不明とのことで、今回皆さんにお尋ねすることとしました。

連絡先等ご存じの方が居られましたら、本所・支所に連絡いただきますようお願いいたします。

中野支所

山崎 章
山本 奇世人

山ノ内支所

山口屋ホテル
宮崎 昇

関 金三郎
山本 ミヨシ

湯本 祥吉
松本 信男

吉池 佐之治
下田 正敏

野竹 春三

奥隅 健之
宮沢 政晴

芳川 有三
大原 聡子

山田 浩平
白川 悦夫

木島平支所

野沢温泉支所

品沢 邦治
佐藤 清和

上野 将英
片桐 正

佐藤 栄治
山崎 孝人

豊田支所

丸山 愛子
石沢 幸作

西野 隆
中島 ナミ

尾口 治道
中村 昭夫

畠山 初雄
小橋 京子

滝沢 茂
松橋 裕文

三井 貴美
町田 裕一

田村 幸照
ナカジョウ

エステイクス(株)

飯山支所

青松 恒夫
村松 清次

東 茂
広瀬 久子

中條 喜美江
宮嶋 富子

藤沢 旗誠
丸山 いち

出沢 重忠
川久保 和行

佐藤 春夫
森山 国土

丸山 勝事
丸山 吉郎

坪井 賢二
樋口 忠一

斉藤 一郎
小田切 昭

月岡 幹人
斉藤 直一

斉藤 まつ子
斉藤 源治

飯山支所

高橋 米子
栗田 久信

村松 清
石田 人士

江村 あさの
大應寺

市村 昭一郎
福沢 義郎

よろしく
お願いします。



※個人情報保護規程により住所等は記載できません。

地域山林の紹介④

犬飼福島森林保護組合(飯山市)

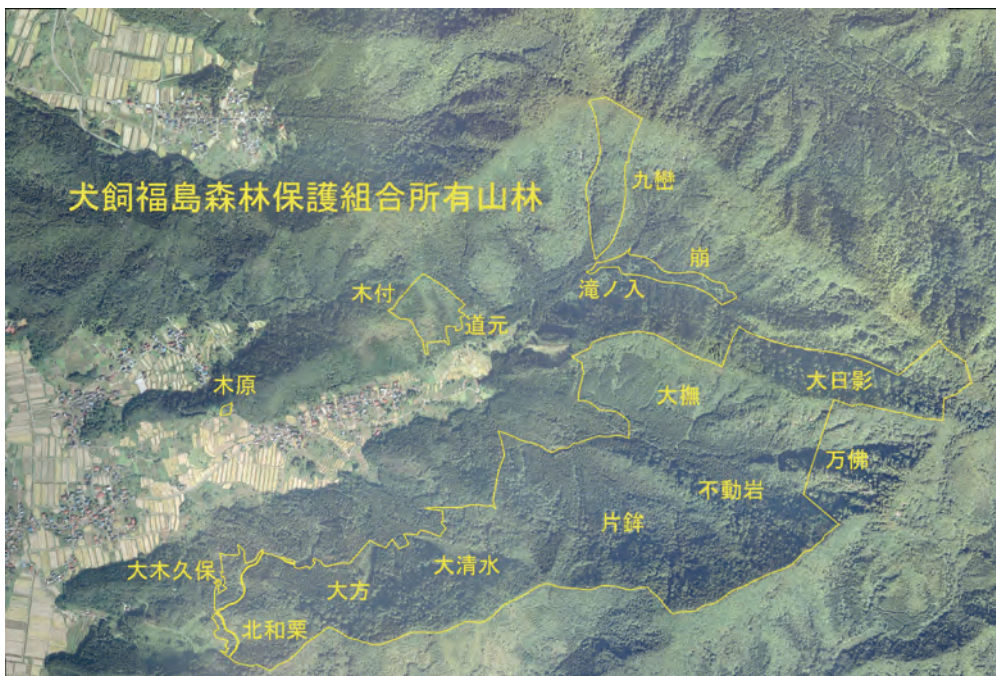
歴史

犬飼福島森林保護組合の森林は、飯山市東部の瑞穂地区に位置し、万仏山を臨む230ヘクタールほどの山林です。

瑞穂地区福島の上には万仏山を背にして、「共有山整理記念碑」が建っており、この石碑碑文によると、明治初め当時の犬飼村戸長小林三左衛門氏の尽力によって、地域の共有地や各区の持山が官林に編入される際に、国に折衝して村有林として存続することとなり、その後飯山市への合併に際し、市有林名義となり、地元瑞穂財産区へ引き継がれ、元来の所有者である犬飼福島森林保護組合が実質管理を行なうに至っています。



共有山整理記念碑



かつては、共有地として萱刈り場、薪炭採取、桑・楮の栽培等で希望者に貸付たり、立木売却代金で、近隣小学校の改築、保育園の新設、給食室やプールの整備、消防器具の整備等に助成するなど地域の人達に大変喜ばれたとの記録もあります。また、地元住民の重要な水源地域であり、組合有林を含む周辺一帯が保安林に指定されています。

施業

主要樹種は昭和20年代後半から40年代前半に植林されたスギで、現在は立派に成長しています。以前は組合員の出役で手入れを行っていましたが、徐々に委託での施業が増えていきます。近年は北信州森林組合と長期委託契約を結び、平成26年度からは、周辺の個人有林を含めた境界の明確化を始め、また今年度からは、高性能林業機械を活用した搬出間伐など、森林経営計画に基づく施業を計画的に行い始めました。



北和栗団地 (間伐現場名: 大木久保)

今年の笹の葉買取り終了しました。



今年は3万2千枚の出荷がありました。

今年から始めました笹の葉の買取りですが、飯山支所で2名の方に出荷をしていただきました。

初めてのことでしたので、取引先の小林多男商店から直接指導に来ていただき、葉の形状、大きさなど詳しく教えていただきました。

今年、3万2千枚を出荷いただきましたが、規格外となるものは1枚もなく、全て優良なものを出荷いただきました。

雪の多い岳北地区では、積雪により笹が被圧され倒れてしまっていますので、翌年に生えている笹は全て新芽だけとなり、採取しやすいようです。6月からの採取となりますが、採取後には再び葉が出てきて規格のサイズになれば、何度か採取できるようです。今年、出荷された方は所有山林が家の裏だったり、家の近くだったり、たいへん条件が良かったようです。

来年も引き続き買取りを行いますので、ぜひ多くの方に出荷をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

出荷いただいた方の意見

チラシには「1日1万枚採れる」というような事が書いてありましたが、自分にはあのペースがいつばいいでした。

でも、当初の買取価格では、やる価値はどうかとも思いましたが、1枚2円にしても良かったので良かったです。

私は、1週間に2、3回しか採れることができませんでしたが、思ったより笹の葉も採れたので、やってよかったです。

8月に最後の葉っぱが採れるのでは？とお話をいただきましたが、規格のサイズに満たなく、ツル性の草が生い茂ったり、葉の色も変色して採れませんでした。

近所の人達に話をして来年もやってみたいと思っています。

異動届をお願いします。

相続や住所変更の時は異動届の提出を

相続などで組合員名義が変わる時や、引越など住所が変わる時は、異動届の提出が必要になりますので、届け出をお願いいたします。

異動届の様式は、本所・支所においてありますので、それぞれの事務所にお越しいただければ、記入の仕方を説明して様式をお渡しいたします。

また、都合の付かない方は、電話でご相談いただければと思います。

インターネットをご利用いただける方は、北信州森林組合ホームページの「組合員の方へ」をクリックで開いていただければ、異動届様式をPDFで入手いただけます。

先のページで所在不明組合員についてお尋ねしていますが、組合では皆さんからの届出がないと台帳記載事項は変更できませんので、必ず変更がありましたら、異動届の提出をお願いいたします。

ご不明な点などありましたら、お気軽に本所・支所にご相談ください。

よろしくお願いいたします。



編集後記

今年は年初めから大北森林組合問題がマスコミに取り上げられましたが、ようやく県の調査も最終報告が出され、この問題も司法へと移っていくようです。

組合員の皆様には、たいへん心配された方も居られるかと思いますが、当組合ではコンプライアンス態勢、組合ガバナンスもしっかりしておりますので安心してください。

これからも健全運営を行ってまいります。

本所・(中野・豊田担当) 〒383-0061 中野市大字壁田 938 番地 1
TEL 0269-38-0371(代) FAX 0269-23-5350
利用事業室・飯山支所 〒389-2255 飯山市大字静間 383 番地 14
TEL 0269-62-8111 FAX 0269-62-8111
山ノ内支所 〒381-0405 山ノ内町大字夜間瀬 6819-1
TEL 0269-33-8665 FAX 0269-33-8678
木島平支所 〒389-2302 木島平村大字往郷 973-1
TEL 0269-82-3123 FAX 0269-82-3123
野沢温泉支所 〒389-2592 野沢温泉村大字豊郷 9817
TEL 0269-67-0454 FAX 0269-85-3803
ねんりん 〒389-2613 野沢温泉村大字虫生 2383-1
TEL 0269-85-4441 FAX 0269-85-4441
直売所 TEL 0269-85-4141 FAX 0269-85-4141